

挑戦2 CHALLENGE YOURSELF

【学校の教育目標】

課題に“気づき”
解決を目指し“考え”

目的意識をもって“実行する”生徒の育成



今こそ「集団の力」を發揮するとき

暑い夏が過ぎ、2学期も半ばを迎えようとしています。前号の学校通信に生徒の皆さんにとって「飛躍の2学期」にしてほしいという思いを込めました。

進路実現へ向かう3年生。緑中の中心となる2年生。緑中生としての自覚を育む1年生。

今一度振り返り、自問してください。自分の目的を達成するために、今必要なことは何なのか、何を考え、どう行動するべきか…。今自分が進んでいる道は、自指す自分につながっていますか？見直してみて方向や考え方を修正するところはありませんか？

残りの2学期には、合唱コンクールや修学旅行、資源回収など全校や学年で行う大きな行事が待っています。素晴らしい「集団の美」をつくりあげるのは一人ひとりの思いや行動です。

それぞれの学級や学年の集団としての質を高め、緑中の力を発揮する挑戦のときが迫っています。



（写真：新人大会や授業中、立会演説会や資源回収の案内ビラ配布など2学期の生徒のようす）

※ 学校の取組や学校のようすの詳細は、ホームページに掲載していますのでご覧ください。

<https://tyu.oita-ed.jp/nakatu/midorigaoka/>

保護者の皆さんへ



10月中旬になって、やっと季節の移り変わりを感じられるようになってきました。今年度の折り返しを迎えるご家庭でのお子さまのようすにも変化を感じることが増えてきたのではないでしょうか。

この時期に思春期を迎える多くの生徒たちは、2学期の後半にかけて心と体のバランスをとることに難しさを感じたり、周りと自分を比較してしまい自信をなくしたりすることも多く、そのため漠然とした不安を感じやすくなり、学校生活や日常生活に影響が出てくることもあります。先生やスクールカウンセラーへの相談件数も増える時期です。

先日、2・3年生を対象に、講師をお招きして「性の学習」を実施しました。第二次性徴の特徴や、人と人との望ましい関係づくりと互いを思いやる気持ちの大切さ、また困ったときに相談できる「大人」や「場所」の存在がとても大事だということなどを学習しました。

保護者の皆さんにも、もし不安なことがありましたら気軽に学校まで連絡ください。